

2050年担い手塾

～身近なところから生物多様性を考えよう!～



“2050年までにCO₂を…”という話が、2050年に生きていない大人ばかりで話し合っただけで決められているのを、変だと思いませんか?

環境問題を大人たちだけに任せておけない!と考えている中学生・高校生の皆さん、私たちの未来の環境をどう作っていくのか、一緒に学びましょう!!

11月16日

人と人・人と自然の
コミュニケーション

12月23日

生物多様性と
持続可能性

1月17日

人間の暮らしの
多様性

2月7日

地域のテーマと
自分のテーマ

定員

20名

受講料 (保険料・材料費等)

全回通し 500円

個別受講の場合各回 300円

* 交通費補助あり

講座概要

世界的に有名な藤前干湯を講座のスタートにし、たくさんの生き物に囲まれた「ひとつの生き物」である自分を見つめなおします。

同じ地域の同世代の中学生・高校生との出会いを通して、2010年に名古屋で開催され、世界の指導者が集まる生物多様性条約会議に、若い世代の意見をまとめて届けましょう。

NPO 法人地域の未来・支援センター

NPO 法人愛地球子どもクラブ (協力)

NPO 法人森と水辺の技術研究会 (協力)